

TEEN's BOOK LETTER

from Sakyo & Iwakura Library
2023年1月発行 30号

はじまる

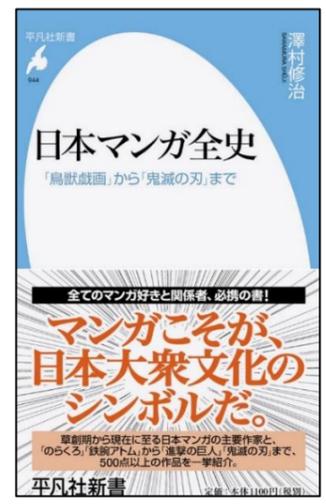


あなたが住んでいる街、京都の意外な一面！

『それは京都ではじまった』

黒田 正子／著 光村推古書院

タイトルだけでワクワクする一冊。
「アニメ」は京都ではじまった(文化編)や「九九」は京都ではじまった(学術／教育編)など、日常から目にしているものや使っているものの発祥が、なんと京都であることに驚かされます。
京都といえば、歴史と伝統を重んじる街のイメージがありますが、次々と新しいものを生み出す街でもあったことを知る貴重な一冊です。

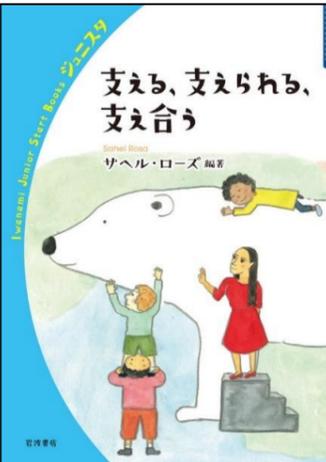


大ボリューム、ゆえの満足感

『日本マンガ全史』

澤村 修治／著 平凡社

みなさん、マンガ、好きですか？
この本では「マンガ」のはじまりから今までを時代の流れに沿って紹介しています。日本最古のマンガと言える「鳥獣戯画」から今なお大人気の「鬼滅の刃」までを網羅する大ボリューム。分厚さに圧倒されるかもしれませんが、ちょっと待って！たくさんの図版と紹介作品の多さに心躍ること間違いなしです！あなたの好きな作品はマンガ史のどんな流れの中で生まれたのか、のぞいてみませんか？

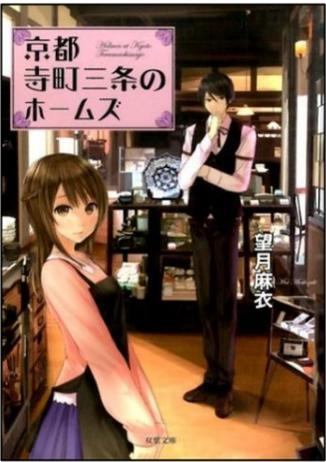


知ることから始まる、支え合う世界

『支える、支えられる、支え合う』

サヘル・ローズ／編著 岩波書店

いろいろな環境にいる人たちのことを知り、違いがあってもお互いに理解し合うことについて書かれた本です。いじめられていた、家族からの暴力を受けていた、経済的に恵まれない環境で育った、病気で学校に通えなかった。そんな経験をした人達が、人を「支える」システムを作ってくれています。



京都が舞台のライト・ミステリー、開幕！

『京都寺町三条のホームズ』

望月 麻衣／著 双葉社

関東に住む元彼に会いに行くため、ひよんなことから京都寺町三条の骨董品店「蔵」でアルバイトを始めた高校生・真城葵。店主の息子である家頭清貴は「京都寺町三条のホームズ」と呼ばれており、その鋭い観察眼で骨董品の鑑定だけでなく、骨董品にまつわる様々な依頼を受けるようになっていた。葵も巻き込まれていくうちに、どうしても関東に行きたかった心境にも変化が生まれ始め……。 **現在シリーズ最新18巻(以後続刊)**



はじめの一步はこわいもの

『せかいでさいしょにズボンをはいた女の子』

キース・ネグレー／作 石井 睦美／訳 光村教育図書

今から約150年前、女性はズボンをはいてはいけないという時代があり、重くて窮屈なドレスを着ていました。しかもそれを誰もおかしいことだとは思っていませんでした。ただ一人メアリー・E・ウォーカーという女の子を除いては。周りに何と言われようとメアリーはズボンをはいて学校へ行きました。すると……。
「あたりまえ」や「常識」を打ち破ってくれた人がいるからこそ、私たちの今の生活があるのですね。

京都市左京図書館
住所 〒606-8103 京都市左京区高野西開町5
電話番号 075-722-4032
開館時間 平日 午前9時30分～午後7時
土・日・祝日 午前9時30分～午後5時

京都市岩倉図書館
住所 〒606-0013 京都市左京区岩倉下在地町16
電話番号 075-702-8510
開館時間 月・水・金・土・日・祝日 午前9時30分～午後5時
木 午前11時30分～午後7時

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間など変更する場合があります。
休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日) 年末年始

ここで使用している画像はすべて出版社の許可を得て掲載しています。使用・転載はしないでください。